

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成18年3月23日(2006.3.23)

【公開番号】特開2002-268162(P2002-268162A)

【公開日】平成14年9月18日(2002.9.18)

【出願番号】特願2001-70606(P2001-70606)

【国際特許分類】

G 0 3 C 1/035 (2006.01)

【F I】

G 0 3 C 1/035 G

G 0 3 C 1/035 B

G 0 3 C 1/035 H

G 0 3 C 1/035 K

【手続補正書】

【提出日】平成18年1月31日(2006.1.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 下記(i)から(iii)を満たす平板粒子が全粒子の50%以上(個数比)を占めることを特徴とするハロゲン化銀写真乳剤。

(i) (111)面を主表面とし、2枚の平行な双晶面を有する沃臭化銀または沃塩臭化銀平板粒子。

(ii) 粒子厚みが0.12μm以下。

(iii) 粒子フリンジ部(粒子主表面に垂直な方向から見て、粒子側面の外周から粒子厚みに相当する長さだけ内側の粒子周縁領域)において、2枚の双晶面に挟まれる領域よりも上側もしくは下側のいずれか一方に高沃化銀含有率相が存在し、かつ該高沃化銀含有率相中の最大局所的沃化銀含有率をA(モル%)及び該最大局所的沃化銀含有率を示す部分を通して主表面に垂直な線上にあり、該高沃化銀含有率相が存在する側とは反対側の主表面と双晶面の間にある部分の局所的沃化銀含有率をB(モル%)としたとき、 $A - 6.0 \geq B$ を満たす。

【請求項2】 前記(i)ないし(iii)の要件に加え、下記(iv)を満たすことを特徴とする、請求項1に記載のハロゲン化銀写真乳剤。

(iv) 粒子フリンジ部に1粒子あたり10本以上転位線を有する。

【請求項3】 前記「全粒子の50%以上(個数比)を占める」平板粒子が、粒子形成過程の途中で、粒子フリンジ部において、2枚の双晶面で囲まれた領域の上側及び下側のハロゲン化銀相における局所的沃化銀含有率の最大値の差が25モル%以上である相が形成される過程を経て製造されたものであることを特徴とする、請求項1又は2に記載のハロゲン化銀写真乳剤。

【請求項4】 前記「全粒子の50%以上(個数比)を占める」平板粒子が、粒子形成過程の途中で、粒子フリンジ部において、2枚の双晶面で囲まれた領域よりも上側もしくは下側のいずれか一方が一旦決られた後に修復された過程を経て製造されたものであることを特徴とする、請求項1又は2に記載のハロゲン化銀写真乳剤。

【請求項5】 前記「全粒子の50%以上(個数比)を占める」平板粒子が、粒子形成過程の途中で、粒子フリンジ部の上部または下部のいずれか一方に沃化銀を含有するハロゲン化銀エピタキシーが形成された過程を経て製造されたものであることを特徴とする

、請求項 1 又は 2 に記載のハロゲン化銀写真乳剤。

【請求項 6】 前記「全粒子の 50 % 以上（個数比）を占める」平板粒子が、粒子形成過程の途中で、沃化物イオン放出剤から沃化物イオンを生成せしめて沃化銀含有相を形成する過程を経て製造されたものであることを特徴とする、請求項 1 又は 2 に記載のハロゲン化銀写真乳剤。

【請求項 7】 支持体上に少なくとも 1 層のハロゲン化銀乳剤を有するハロゲン化銀カラー写真感光材料において、該ハロゲン化銀乳剤層の少なくとも 1 層が請求項 1 ないし 6 の何れか 1 項に記載のハロゲン化銀写真乳剤を含むことを特徴とするハロゲン化銀カラー写真感光材料。